

SHARP

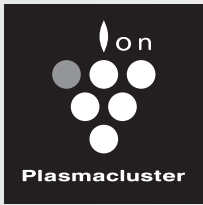
衣類乾燥除湿機

取扱説明書

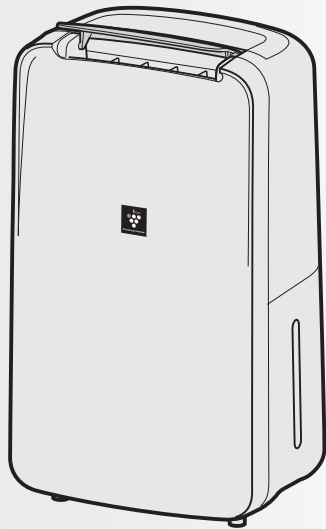
保証書付 裏表紙にあります

形名

CV-S71



プラズマクラスター 7000 *1



* 1 当技術マークの数字は、商品を壁際に置いて、衣類消臭（強）運転時に、プラズマクラスター適用床面積の部屋中央（床上1.2m）で測定した1cm³当たりのイオン個数の目安です。



プラズマクラスターロゴおよび
プラズマクラスター、Plasmacluster は
シャープ株式会社の登録商標です。

「製品登録」をお願いします

- 家電製品を WEB でまとめて管理できる！
- 登録製品に関する消耗品、取扱説明書などサポート情報へ簡単アクセス！
- 抽選で当社製品などが当たる「わくわくポイント」がもらえる！

<https://cocoromembers.jp.sharp/m/>



もくじ

| | |
|-------------------|---|
| 特長 | 2 |
| 知っていただきたいこと | 3 |
| 安全上のご注意 | 4 |
| 各部のなまえ | 6 |
| ご使用前に | 7 |
| 設置について / 移動するとき | |

| | |
|-----------------------------|----|
| 衣類を乾燥 / 消臭したいとき（衣類運転） | 8 |
| 除湿したいとき（除湿運転） | 9 |
| 切タイマー | 10 |
| チャイルドロック | 10 |
| プラズマクラスターイオン入 / 切 | 10 |
| 内部乾燥 | 11 |
| 排水のしかた | 12 |
| 排水タンク / オートオフ機能 連続排水 | |

| | |
|--------------------|-----|
| お手入れ | 12 |
| 排水タンク / 後ろパネル / 本体 | |
| 長期間使わないとき | 15 |
| こんなときは？ | 16 |
| 仕様 | 18 |
| 保証とアフターサービス | 19 |
| お客様ご相談窓口のご案内 | |
| 保証書 | 裏表紙 |

はじめに

使いかた

お手入れ / 必要なとき

ご購入ありがとうございました。

この取扱説明書（保証書付）をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ご使用前に、「安全上のご注意」を必ずお読みください。

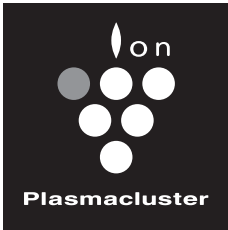
この取扱説明書（保証書付）は、いつでも見ることが出来る所に必ず保存してください。

特長

〇〇ページ の数字は、主な説明のあるページを示しています。

プラズマクラスター衣類乾燥除湿機については
ホームページからご確認いただけます

<https://jp.sharp/joshitsu/>



プラズマクラスター 7000

*1

高濃度プラズマクラスター 7000 で清潔な衣類乾燥

狭い場所にもすっきり置ける
設置面積ほぼ A4 サイズ

コンパクトなのに除湿能力 7.1L/日 (60Hz 時) 50Hz 時 6.3L/日

衣類乾燥運転

8 ページ

除湿+プラズマクラスターイオンで
部屋干し衣類の生乾き臭を
スポット消臭*2 しながらしっかり乾燥。

こんな使いかたも!
＜下吹き送風＞

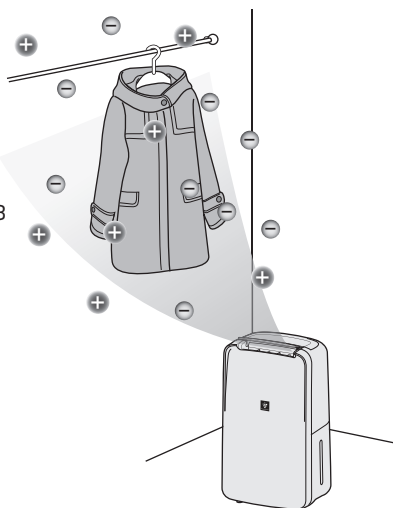
床方向に直接プラズマクラスターと除湿された風を送ることができます。バスマットの乾燥や窓ガラスの結露予防など、気になる足元周りのジメジメ解消に。



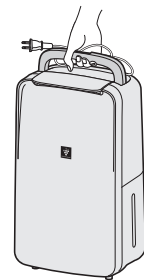
衣類消臭運転

8 ページ

洗にくい衣類やソファに
付着した汗のニオイを
プラズマクラスターでスポット消臭*3



コンパクトなので
いろいろな場所に持ち運んで
お使いいただけます。



- 試験空間における実証結果であり、実使用空間での実証結果ではありません。
- 使用場所の状況や使いかたによって効果は異なります。臭いの種類・強さ・対象物の素材などによって消臭効果は異なります。

*1 表紙の注釈を参照してください。

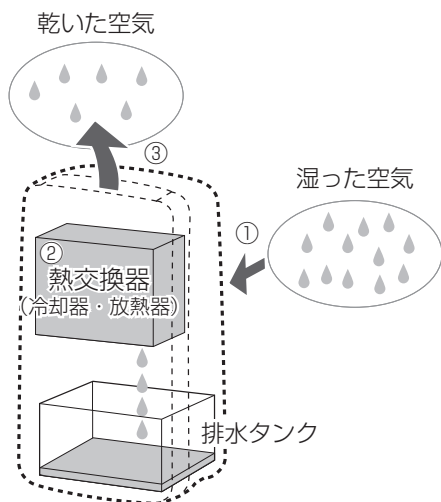
*2 試験機関：当社調べ・試験方法：部屋干し衣類の生乾きのニオイ成分を付着させた布片にプラズマクラスターイオンを集中的に照射し、消臭効果を6段階臭気強度表示法にて評価。■試験結果：約3時間で気にならないレベルまで消臭。

*3 試験機関：当社調べ・試験方法：汗のニオイ成分を染み込ませた布片にプラズマクラスターイオンを集中的に照射し、消臭効果を6段階臭気強度表示法にて評価。■試験結果：約6時間で気にならないレベルまで消臭。

知っていただきたいこと

除湿のしくみ

真夏に冷水を入れたコップの表面に露が付いたり、冬場には、暖房のきいた部屋の窓ガラスに水滴が付いているのを見かけます。これは、湿気を多く含んだ温かい空気が冷たいものにふれたため生じたものです。この原理を利用し、湿った空気を冷却器に当てて湿気を取り除きます。



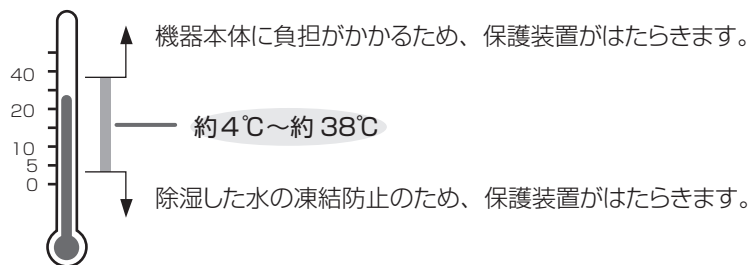
- ① 湿った空気を吸込口から吸い込みます。
- ② 空気に含まれた水蒸気を冷却することで水滴になり、水滴は排水タンクに流れます。
- ③ 乾いた空気を吹出口から出します。

- エアコンとは違い冷房能力はありません。
- 運転中熱を発生しますので、ご使用の条件（外気温・お部屋の広さ）によっては、室温が2℃～5℃前後上がることがあります。
- 使用環境によっては、湿度を45～60%に維持できない場合があります。

除湿について

下記の場合、圧縮機（コンプレッサー）を停止し、除湿しません。送風運転になります。

お部屋の温度が約4℃より低いとき、約38℃より高いとき



お部屋の湿度が約30%より低いとき

湿度が低いときは、お部屋の環境悪化防止のため、送風運転になります。

再運転のとき

下記直後に運転するとき、約3分間は機器本体に負担がかかるため、送風運転になります。

- 電源プラグを差し込んだ直後
- 衣類乾燥、除湿運転の停止直後

約3分間は送風運転



霜取りのとき


お部屋の温度が約18℃より低くなると、本体内部に霜が付くことがあるため、自動的に霜取り（送風運転）をおこないます。


- 約45分間に1回（約12分程度）、除湿をとまなう運転を停止し、送風（強）運転をします。お部屋の温度が低いときは、1回の停止時間が長くなります。

安全上のご注意 必ずお守りください


人への危害、財産への損害を防ぐため、お守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使いかたで生じる内容を、次のように区分して説明しています。

 **警告** 「死亡または重傷を負うおそれがある」内容

 **注意** 「軽傷を負う、または財産に損害を受けるおそれがある」内容

■ お守りいただく内容の種類を、次の図記号で説明しています。

 してはいけないこと

 しなければならないこと



警告

火災や漏電、感電、大けがを防ぐ

電源プラグや電源コードは



- 傷付けない
- 加工・無理に曲げる・引っ張る・ねじる・束ねるなどしない
- 重いものを載せたり、はさみ込ませない
(電源コードが破損し、火災・感電の原因)
- むれた手で抜き差ししない
(感電の原因)
- 途中で接続したり延長コードの使用・他の電気器具とのタコ足配線をしていない
(感電・発熱・火災の原因)
- 定格電圧(100V)以外で使わない
- 電源プラグの抜き差しによる運転や、停止をしない
(感電・火災の原因)



- 電源プラグは、ほこりが付着していないか確認し、がたつきのないように刃の根元まで確実に差し込む
電源プラグのほこりは定期的に乾いた布で拭く
(ほこりが付着したり接続が不完全な場合は、感電・火災の原因)

異常時(こげくさいニオイなど)は



- 運転を停止して電源プラグを抜く
(感電・火災などの原因)
すぐにお買いあげの販売店、または「お客様ご相談窓口」に点検・修理を依頼してください。 **19ページ**

ご使用時は



- 空気の吹出口や吸込口から、指や異物(ピン・針金・棒)などを入れない
(内部でファンが高速回転しているため、けがをしたり内部に触れて感電・故障の原因)
- 絶対に分解・修理・改造をしない
(火災・感電・けがの原因)
修理は、お買いあげの販売店、または「お客様ご相談窓口」に点検・修理を依頼してください。 **19ページ**
- スプレーなどの缶を、本体の近くに置かない。また引火性の危険物(ガソリン・シンナー)などの近くで使用しない
(引火・爆発・火災の原因)
- 長時間、風を体に直接当てない
(体調不良・健康障害の原因)
- 発熱器具の近くに置かない
(樹脂部分が溶けて引火の原因)

お手入れ時は



プラグを抜く

- 必ず運転を停止し、電源プラグを抜く
(内部ファンが高速回転しているためけがの原因)



注意

漏電やけがを防ぎ、財産を守る

電源プラグや電源コードは



プラグを抜く

- 必ず電源プラグを持って抜く
(火災・感電・ショートの原因)

- 長時間使わない場合は安全のため、電源プラグをコンセントから抜く
(感電・漏電・火災の原因)

ご使用時は



- ベンジン、シンナー、アルコールなどで拭いたり、殺虫剤をかけない
- 薬品を扱う場所で使用しない
(ひび割れ・感電・火災の原因)
- 室内くんじょうタイプ(発煙型)の殺虫剤使用時は運転しない
機械内部に薬剤成分が蓄積し、その後吹出口から放出されて、健康に良くないことがあります。殺虫剤の使用後は、十分に換気してから運転してください。
- 除湿した水を飲料用・飼育用などに使わない
(健康を害するおそれあり)
- 押し入れ・家具のすき間など、狭い場所で閉めきって使わない
- 空気の吹出口や吸込口を布などでふさがない
(風通しが悪くなり、発熱・発火の原因)
- 製品の上に乗ったり、もたれたりしない
(転倒などによるけが・故障・破損の原因)
- 本体を倒した状態で運転・移動・保管しない
(器具破損・漏水・漏電などの故障の原因)

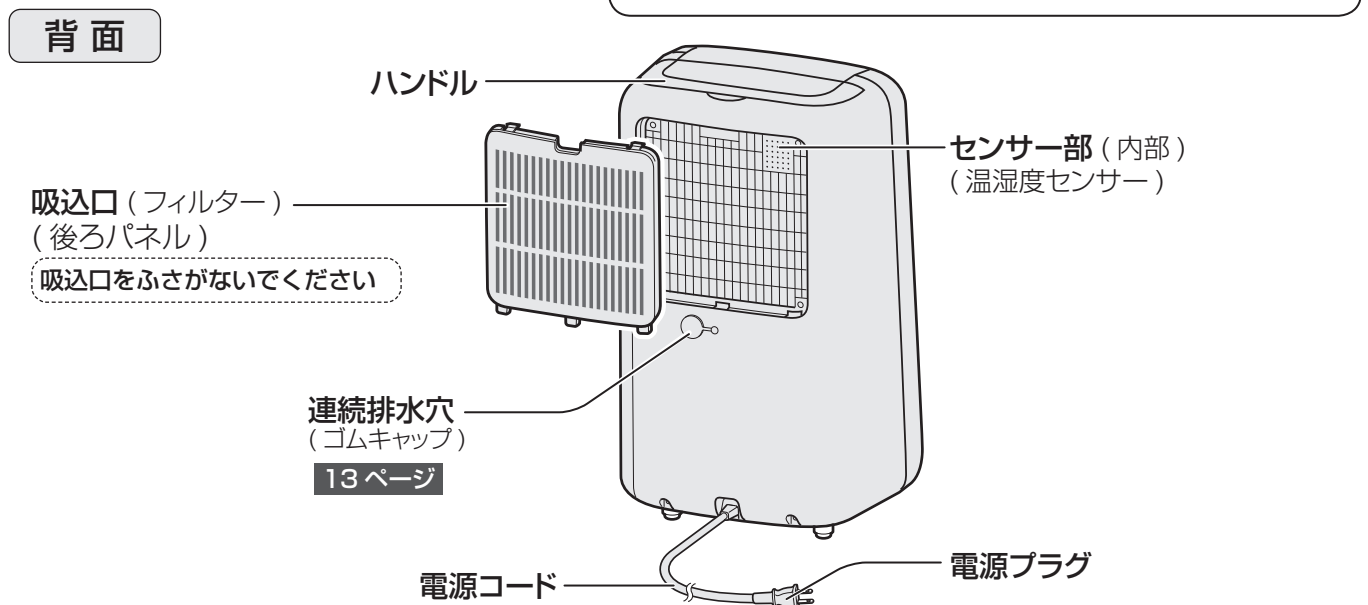
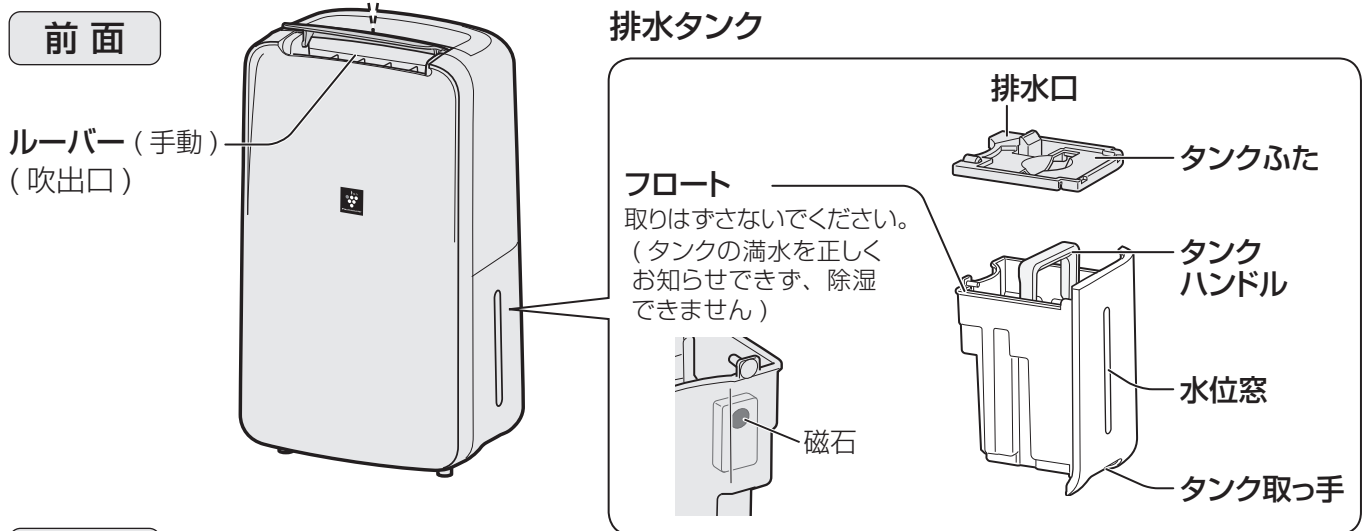
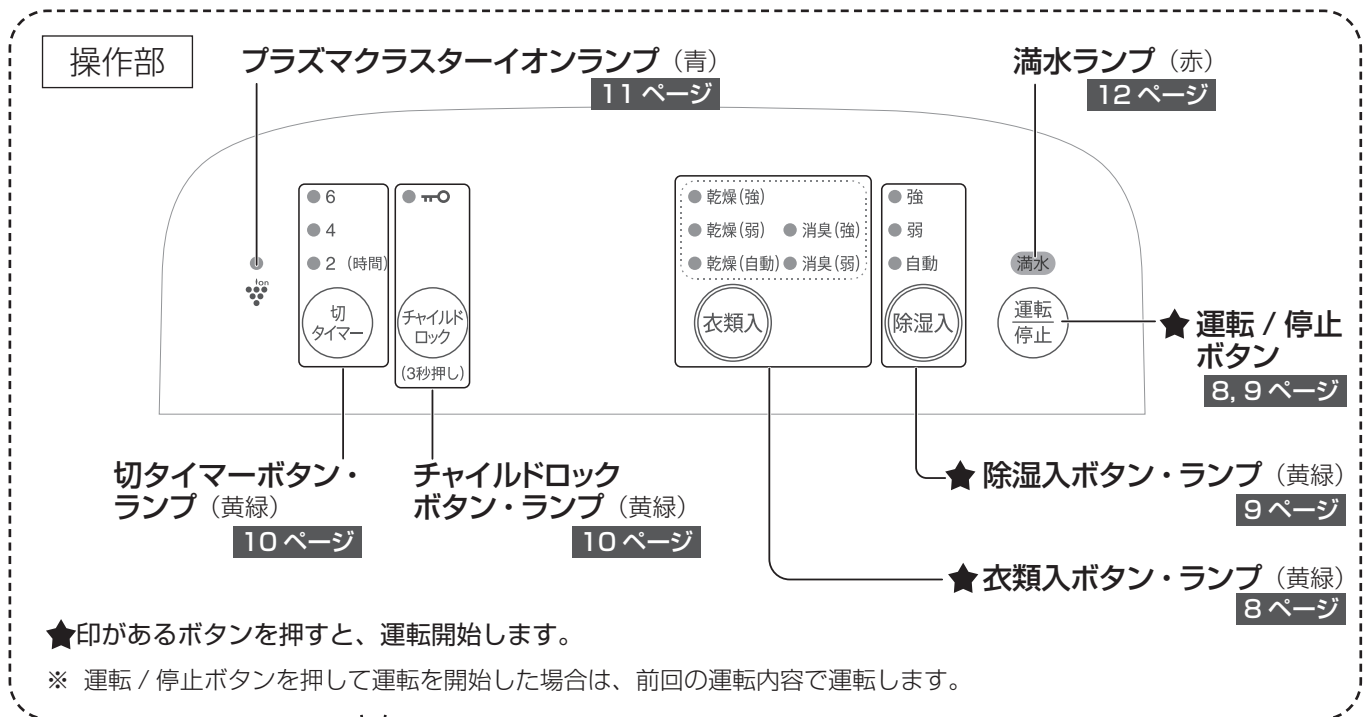
- 水のかかる場所や、風呂場などで使わない
- 製品を水洗いしない
- 本体の上に、花瓶など水の入った容器を載せない
- 屋内専用。直射日光の当たる場所・雨風の当たる場所で使わない
- 油・可燃性ガスの漏れるおそれのある場所へ設置しない
(感電・過熱・漏電・火災の原因)
- 製品からの風が、直接当たる所に燃焼器具を置かない
(燃焼器具の不完全燃焼の原因)
- 美術品や学術資料などの保存・特殊用途に使わない
(保存品の品質低下の原因)
- 「衣類乾燥運転」・「除湿運転」時には、人のいる部屋で、長時間使わない
熱が発生し、部屋の温度が上がり乾燥して健康を害するおそれあり。次のような方がお使いのときは注意をしてください。(乳幼児・お子様・お年寄り・自分で器具の操作ができない方)



- 同じ場所で長期間ご使用の場合は、製品下部や床の周辺などの汚れに注意する
製品を移動し床などもときどき清掃をしてください。
- 畳や傷の付きやすい床・凹凸のある所・毛足の長いじゅうたんなどでは持ち上げて移動する
(床面や、じゅうたんの表面を傷付ける原因)

- 移動するときは必ず運転を停止し、排水タンクの水を捨てる
- 水平で丈夫な場所で使う
- 連続排水する場合はホースの折れ曲がり・落差などに注意し、確実に排水するよう配管する
- 排水ホースを使う場合は、ホースの周囲が氷点下にならないようにする
(内部の水が室内にこぼれて家財などを濡らしたり、感電・漏電・火災の原因)

各部のなまえ



ご使用前に

設置について

直射日光の当たる所から少し離す

- 変形・安全装置誤作動の原因。

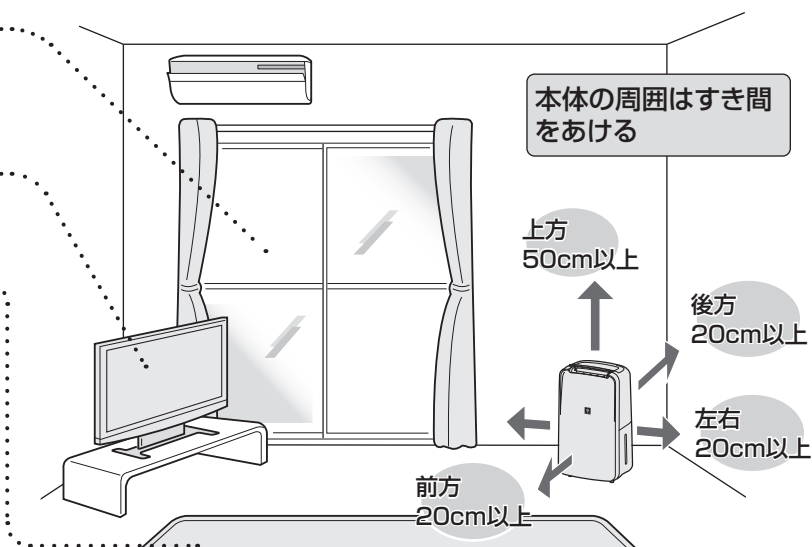
テレビ・ラジオにノイズが入ったり、電波時計が正しく時刻表示しないときは、できるだけ離す

安定した平らな所で使用する

- 毛足の長いカーペットや、ふとんなどの上では転倒する原因。
- テーブルの上など高い所で使うと、落下する原因。

約4℃～約38℃のお部屋で使用する

3 ページ



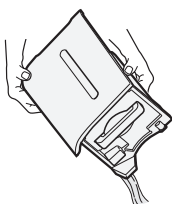
ご注意

- 次のような場所では使用しない（故障の原因）
 - ・ 海浜地区など塩分の多い所
 - ・ 機械油の多い所
 - ・ 温泉地区など硫化ガスの多い所
 - ・ 水蒸気や油煙の多い所
 - ・ アルコールや次亜塩素酸、薬品などが浮遊する所
- 熱や蒸気が発生する製品（暖房器具、炊飯器、電気ポットなど）の近くには置かない（変形、変質、変色、センサーの誤作動の原因）
- 本体の近くでは、フッ素樹脂やシリコンを配合した商品[※]は使わない
 本体内部にフッ素樹脂やシリコンなどの絶縁物が付着し、プラズマクラスターイオンが発生しなくなることがあります。
[※]ヘアケア商品（枝毛コート液・ヘアムース・ヘアトリートメントなど）、化粧品、制汗剤、静電気防止剤、防水スプレー、つや出し剤、ガラスクリーナー、化学ぞうきん、ワックスなど。

移動するとき

1

運転を停止し、排水タンクを取り出して水を捨てる **12 ページ**

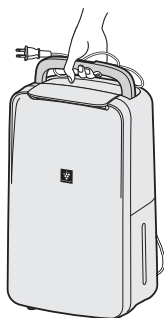


排水タンクを本体にセットする

水を捨てた後は、排水タンクをセットしてください。本体内の水滴が落ちる場合があります。

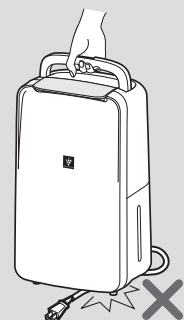
2

ハンドルを持って移動する



ご注意

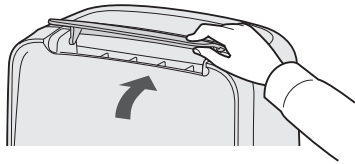
- ハンドルといっしょに電源コードを持って移動する。（電源コードを傷つける原因）
- 丈夫な場所に置く。（床の凹みや傷の原因）
- ハンドルで指をはさまないようにご注意ください。



衣類を乾燥 / 消臭したいとき (衣類運転)

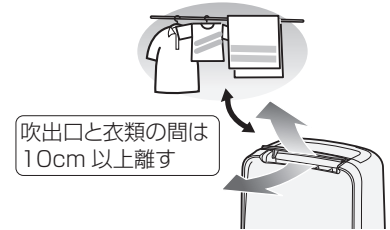
洗濯物を乾かしたいときや、衣類やソファに付着したタバコや汗のニオイを消臭したいとき

1



お好みのルーバー角度を選ぶ

- 吹出口からの風が、直接衣類に当たるようにしてください。



衣類乾燥時

- 厚手の衣類は、風がよく当たる所に干してください。
- 脱水した衣類は、しっかりとしわを伸ばして風通しよく干してください。
- 室温が低いとき、お部屋が広いとき、乾燥させる衣類が多いときは、乾燥時間が長くなります。
- 乾燥 (自動) のときは、衣類の量や風の当たりかたによって、衣類が完全に乾かずに自動停止する場合があります。
- 乾きが不十分なときは「乾燥 (強)」運転をおすすめします。

衣類消臭時

- 消臭したい部分に吹き出す風を当ててください。
- 付着しているニオイの種類・強さ・対象物の素材によって、ニオイの除去効果は異なります。
- プラズマクラスターイオン「切」に設定できません。
(プラズマクラスターイオン「切」に設定している場合、自動的にプラズマクラスターイオン「入」になります)
- 排水タンクが満水でも運転できます。

2



運転モードを選ぶ



| | | | | |
|------|---------|-------|------------------|---|
| 衣類乾燥 | 乾燥 (自動) | 風量「強」 | 除湿運転 / 送風運転の繰り返し | 消費電力を抑えて、衣類を乾燥します。 運転開始後、約 1 時間たって湿度が 55% 未満になるか、 運転時間が約 4 時間たつと、自動的に停止します。 |
| | 乾燥 (弱) | 風量「弱」 | 除湿運転 | |
| | 乾燥 (強) | 風量「強」 | 除湿運転 | |
| 衣類消臭 | 消臭 (弱) | 風量「弱」 | 送風運転 | 連続運転 ただし、切り忘れ防止のため、運転開始から約 12 時間で停止します。(オートオフ機能) → 解除したいときは 12 ページ |
| | 消臭 (強) | 風量「強」 | 送風運転 | |

停止するときは



ルーバーを閉じる

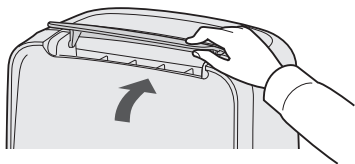
- 停止時に内部乾燥 **11 ページ** をおこなうと、本体内部を清潔に保つことができます。

ご注意 ● 風量「弱」で運転していても、室温によっては風量が増えることがあります。

除湿したいとき（除湿運転）

- 畳・カーペット・押し入れ・クローゼットの乾燥に
- 天井や壁・窓ガラスの結露防止に

1

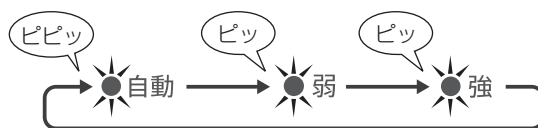


お好みのルーバー角度を選ぶ

2



運転モードを選ぶ



| 除湿（自動） | 風量「強」の除湿運転と風量「弱」の送風運転の繰り返し | 自動で除湿をして、お部屋の湿度を適した湿度に保ちたいときに お部屋を「温湿度センサー」でみはり、風量を自動で切り換えて、連続運転します。 また、お部屋の温度に応じて、適した湿度になるように、除湿運転と送風運転を切り換えます。 | お部屋の温度 | 適した湿度 |
|--------|----------------------------|--|--------|-------|
| | | | 4～24℃ | 60% |
| | | | 24～28℃ | 55% |
| | | | 28～38℃ | 45% |
| 除湿（弱） | 風量「弱」の除湿運転 | 静かに連続で除湿します | | |
| 除湿（強） | 風量「強」の除湿運転 | パワフルに連続で除湿します | | |

停止するときは



ルーバーを閉じる

- 停止時に内部乾燥 **11 ページ** をおこなうと、本体内部を清潔に保つことができます。

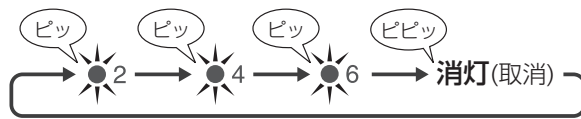
切り忘れ防止のため、運転開始から約 12 時間で停止します。（オートオフ機能）
→ 解除したいときは **12 ページ**

ご注意

- 除湿（自動）で運転しているとき、お部屋の温度が低かったり高かったりすると、適した湿度にならないことがあります。
- 風量「弱」で運転していても、室温によっては風量が増えることがあります。

切タイマー

1 お好みの時間を選ぶ



- 設定時間が経過すると、「ピー」と音が鳴って運転を停止します。
- 切タイマーランプは運転時間の経過とともに、表示が変わります。
- 切タイマーを解除したいときは、切タイマーボタンを押して、切タイマーランプを消灯（取消）してください。
- 切タイマー設定中に排水タンクが満水になったときは、運転は停止しますが、切タイマー時間のカウントは継続します。（排水すると続けてご使用になれます）
- 衣類乾燥（自動）運転時は、タイマー設定時間より早く停止することがあります。 **8 ページ**

チャイルドロック

小さなお子様のいたずらや、誤操作を防止したいとき

1

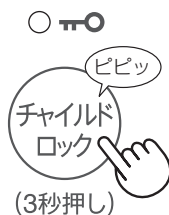
「設定」



(3秒押し)

3 秒以上長押し

「解除」



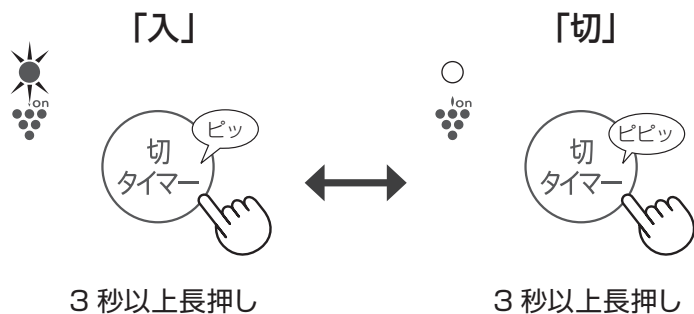
(3秒押し)

3 秒以上長押し

- チャイルドロックを設定していても、安全性と使用性を考慮して次の操作はできます。
運転中 …運転停止 / チャイルドロックの解除
停止中 …チャイルドロックの解除
- 電源プラグを抜くと、チャイルドロックは解除されます。

プラズマクラスターイオン 入 / 切

1 運転中に

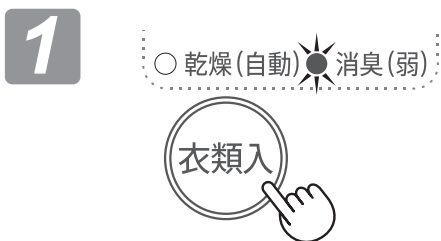


ご注意

- プラズマクラスターイオン「切」に設定していても、衣類消臭運転中は自動的にプラズマクラスターイオン「入」になります。

内部乾燥

衣類乾燥運転、除湿運転の後や、長期間使わないときに



衣類消臭(弱)運転を選ぶ

- 排水タンクは抜かないでください。



2時間タイマーを設定する

本体内部の冷却器に水滴が付いていることがあります。清潔に保つためにも定期的にご使用ください。

排水のしかた

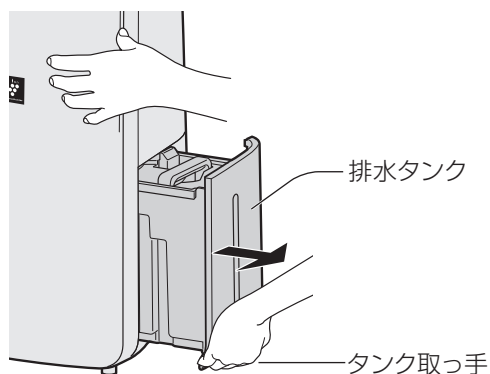
排水タンク

排水タンクが満水になると、満水ランプ（赤）が点滅して、自動的に運転を停止します。【満水停止装置】

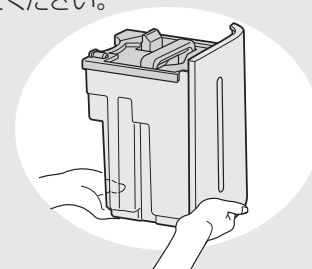
排水後、排水タンクを本体に戻すと「満水ランプ（赤）」が消灯して、運転を再開します。



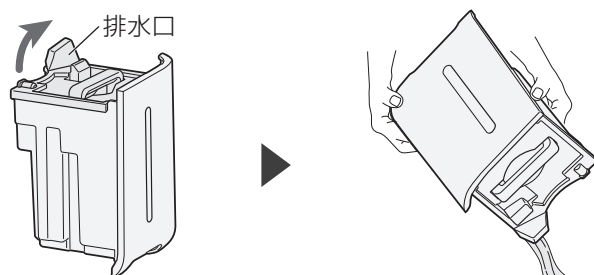
1 排水タンクを取り出す



- 本体を押さえながら、まっすぐに引き出してください。
- 水をこぼさないように静かに引き出し、傾けたり落としたりしないよう、気を付けて持ち運んでください。



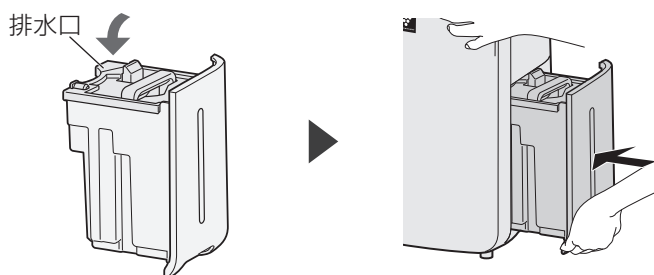
2 排水口を開け、水を捨てる



- 排水タンクの内側を定期的（約 1 週間に 1 回程度）に掃除してください。（長く清掃しないとカビや雑菌が繁殖し、悪臭の原因）

14 ページ

3 排水口を閉じ、排水タンクを本体にセットする



- 排水後はすぐに排水タンクを本体にセットしてください。（床ぬれの原因）
- 確実に押し込む。
- 乱暴に押し込まない。（故障の原因）

オートオフ機能

切り忘れ防止のため、運転開始から約 12 時間経過すると自動的に運転が停止します。（「ピー」と音が鳴って運転が停止し、切タイマーランプ「6」が点滅）

12 時間以上連続で運転したいときや、連続排水をしたいときは、解除してください

【解除方法】

運転停止中に



3 秒以上長押し



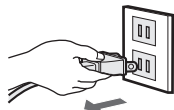
- 再度オートオフ機能を設定したいときは、もう一度運転停止中に切タイマーボタンを 3 秒以上長押ししてください。「ピー」と音が鳴って、オートオフ機能が設定されます。
- 電源プラグを抜くと、オートオフ機能は設定されます。

連続排水

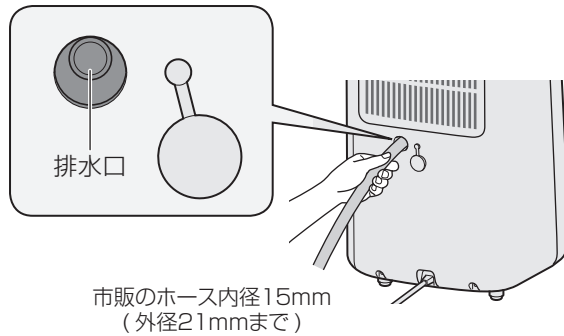
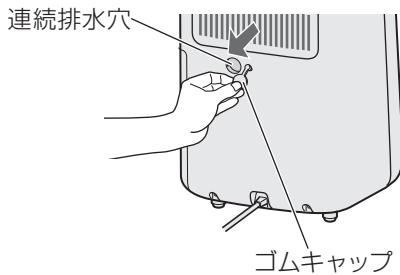
近くに排水できる場所があれば、市販のホースを使って連続排水ができます。

衣類乾燥運転 / 除湿運転の直後は、内部乾燥をおこなってからホースを取り付けてください。水が漏れるおそれがあります。

1 電源プラグを抜く

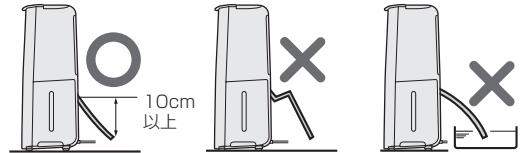


2 背面のゴムキャップをはずして、連続排水穴から、本体内部の排水口にホースを差し込む



ホースの引きかた

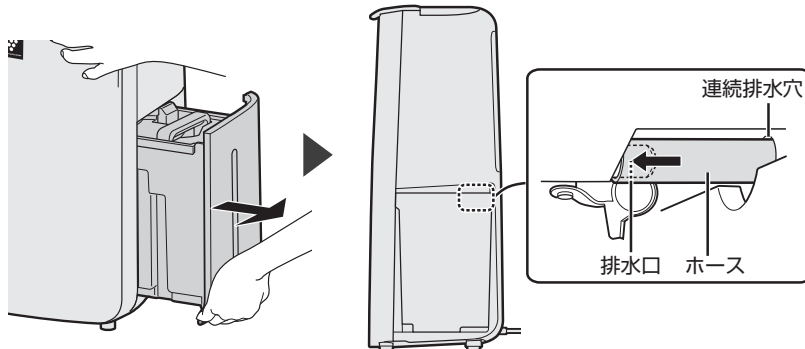
必ず先下りの 途中を折り 水が凍結するような 勾配をつける 曲げない 場所でホースの先を 水につけない



連続排水をやめて元にもどす場合

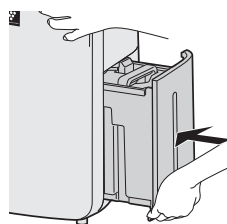
ホースを排水口からはずし、ゴムキャップを取り付けてください。

3 排水タンクを取り出して、ホースが奥まで差し込まれていることを確認する



- 確実に奥まで差し込む。
- 乱暴に差し込まない。(故障の原因)
- 先の広がったホースは、使わない。(水漏れの原因)

4 排水タンクを本体にセットする



- 排水タンクがセットされていないと除湿運転できません。

ご注意

- 連続排水で運転するときは、定期的(2週間に1回)に吸込口の汚れ、排水ホースの詰まりなどを点検し異常のないことを確認してください。
- 排水ホースは、ホースの周囲が氷点下にならない場所に設置してください。(ホース内部の水が凍結すると、本体内部の水が室内にこぼれ、家財などを濡らす原因)
- ホースの先から虫が入るような場合は、ネット(網)を取り付けるようおすすめします。
- 連続排水で運転するときにも、オートオフ機能は動作します。オートオフ機能の解除は **12ページ** をご覧ください。

お手入れ



警告



お手入れ時は、必ず運転を停止し、電源プラグを抜く【感電やけがの原因】

お手入れに指定の洗剤以外は使わないでください。

(表面を傷めたり、内部(精密部)に液が浸透すると故障の原因)



シンナー
ベンジン
アルコール



オーブクリーナー
クレンザー
漂白剤



柑橘類由来成分
含有洗剤
(リモネンなど)



住宅・家具用
合成洗剤
(アルカリ性)



スプレー式洗剤
金属タワシ

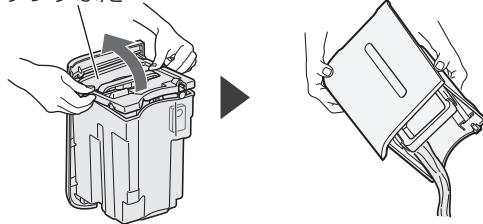
排水タンク (1週間に1回)

1

タンクふたをはずして、水を捨てる

- 角から徐々にはずす。

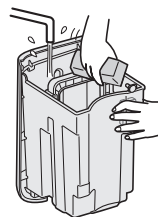
タンクふた



2

排水タンクとタンクふたの内側を洗う

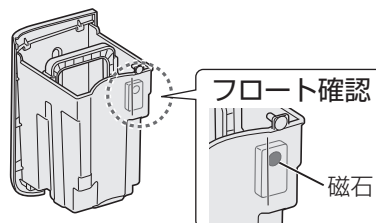
- 食器洗い用のスポンジなどで洗う。
- 汚れがひどいときは、中性洗剤(食器用洗剤)を薄めたぬるま湯で洗う。



3

柔らかい布で水分を拭く

- フロートがきちんと取り付けられていることを確認する。
- フロートを傷付けないように注意する。
- フロートがはずれたときは、下記を参考に取り付け。

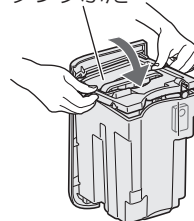


4

タンクふたを取り付ける

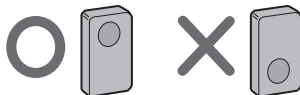
- タンクふた外周の溝にしっかりとめる。
(水漏れの原因)

タンクふた

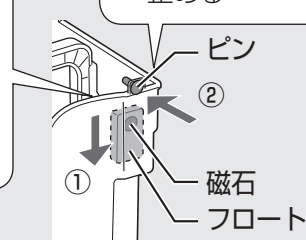


フロートが
はずれたとき

- ① フロートの方向を確認して挿入する
(磁石：上方向 / タンクの外側へ向ける)



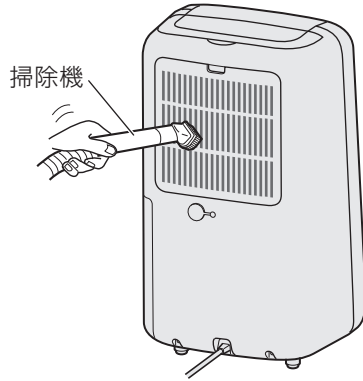
- ② ピンを差し込んで止める



吸込口 (後ろパネル) (2週間に1回)

ホコリを掃除機で
吸い取る

- 力を加えすぎないように注意してください。
(フィルター部破損のおそれ)

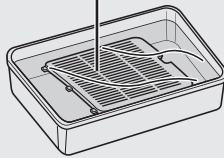


汚れがひどいとき

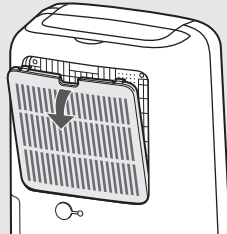
つけ置き洗いをする

- ① 台所用合成洗剤を溶かした液につける
つけ置き時間 約10分
- ② 洗剤が残らないよう、歯ブラシで軽くこすりながら十分に洗い流す
- ③ 陰干しをする

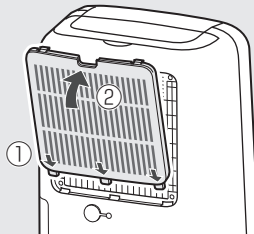
後ろパネル



取りはずしかた



取り付けかた



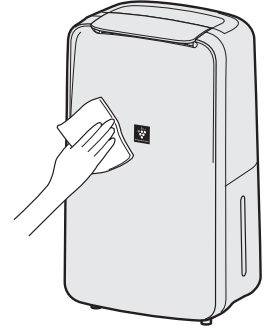
本体 (1カ月に1回)

柔らかい布で
拭き取る



水洗いは
絶対にしない

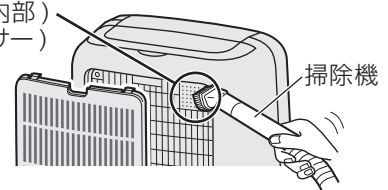
- 汚れがひどい場合は水または、ぬるま湯 (40℃以下) を含ませた布で拭く。



センサー部 (汚れがひどいとき)

(本体背面)

センサー部 (内部)
(温湿度センサー)



- ① 後ろパネルを取りはずす。
- ② 上図のセンサー部 (内部) のホコリを掃除機で吸い取る。
- ③ 後ろパネルを元通り本体へ取り付ける。

長期間使わないとき

1 内部乾燥をする

11 ページ

○ 乾燥 (自動) ● 消臭 (弱)

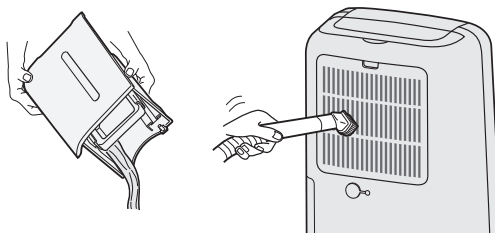


● 2 (時間)

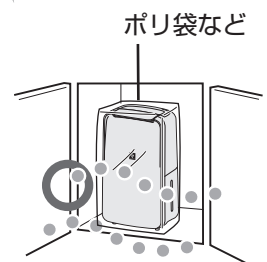


2 排水タンクの水を捨てて、本体と排水タンクのお手入れをおこなう

14,15 ページ



3 直射日光の当たらない湿気の少ないところに保管する








こんなときは？

修理依頼やお問い合わせの前に、もう一度お調べください。

| こんなとき | お調べください | 参照ページ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|----------------|----------------|----------------|---|---|---|---|-----|-----|----|-----|-----|----|-----|-----|----|-----|-----|----|-----|------|----|-----|------|---------------------------------------|
| 部屋が暖くなる | <ul style="list-style-type: none"> ● 衣類乾燥・除湿運転をしているときは、吹出口から暖かい風が出るため、お部屋を閉め切ったまま長時間運転すると、お部屋の温度が上がります。 | 3 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 除湿しない 除湿量が少ない (排水タンクに水がたまらない) | <ul style="list-style-type: none"> ● 除湿量はお部屋の広さや構造、温度や湿度によって変わります。一般的に、室温や湿度が低い場合は除湿量が少なくなります。 <div data-bbox="1066 439 1353 730" style="text-align: center;"> <p>除湿(強)運転のとき 湿度60%の場合</p> <table border="1"> <caption>除湿(強)運転のとき 湿度60%の場合</caption> <thead> <tr> <th>部屋の温度 (°C)</th> <th>50Hz 除湿量 (L/日)</th> <th>60Hz 除湿量 (L/日)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>5</td><td>1.5</td><td>2.0</td></tr> <tr><td>10</td><td>3.0</td><td>4.0</td></tr> <tr><td>15</td><td>4.5</td><td>6.0</td></tr> <tr><td>20</td><td>6.0</td><td>8.0</td></tr> <tr><td>25</td><td>7.5</td><td>10.0</td></tr> <tr><td>30</td><td>9.0</td><td>12.0</td></tr> </tbody> </table> </div> <ul style="list-style-type: none"> ● 使用環境によっては50%以下の低湿度に維持することはできません。 ● 次のような場合、送風運転に変わるため、除湿しません。 <ul style="list-style-type: none"> ● 除湿(自動)運転で、温度や湿度が低いとき ● 室温が約4℃より低いとき(排水タンクの水が凍らないように) ● 室温が約38℃より高いとき(保護装置がはたらくため) <p>なお、湿度が高いときは、室温が約38℃より低くても保護装置がはたらくことがあります。</p> ● 室温が約18℃より低いとき <p>(自動的に霜取りをおこなうため一時的に送風運転に変わります)</p> ● 衣類消臭運転になっていませんか。 <p>⇒ 衣類乾燥、除湿運転をしてください。</p> ● 吸込口が汚れていませんか。 <p>⇒ お手入れしてください。</p> ● 吹出口や吸込口がふさがっていませんか。 <p>⇒ ふさいでいるものを取り除いてください。</p> | 部屋の温度 (°C) | 50Hz 除湿量 (L/日) | 60Hz 除湿量 (L/日) | 0 | 0 | 0 | 5 | 1.5 | 2.0 | 10 | 3.0 | 4.0 | 15 | 4.5 | 6.0 | 20 | 6.0 | 8.0 | 25 | 7.5 | 10.0 | 30 | 9.0 | 12.0 | - - 3 8,9 15 - |
| 部屋の温度 (°C) | 50Hz 除湿量 (L/日) | 60Hz 除湿量 (L/日) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 0 | 0 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 5 | 1.5 | 2.0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 10 | 3.0 | 4.0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 15 | 4.5 | 6.0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 20 | 6.0 | 8.0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 25 | 7.5 | 10.0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 30 | 9.0 | 12.0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 水が漏れる | <ul style="list-style-type: none"> ● 本体を傾けたり、倒したり、落としたりしていませんか。 <p>⇒ 振動のない、安定した水平な場所で使用してください。</p> ● 連続排水時、ホースが本体の排水口からはずれていませんか。 <p>⇒ ホースを奥までしっかりと押し込んで取り付けてください。</p> | 7 13 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 湿度が下がらない | <ul style="list-style-type: none"> ● お部屋が広すぎませんか？ <p>⇒ 適用床面積を目安にご使用ください。</p> ● 窓や出入口の開閉が多くありませんか。 ● 加湿機など、水蒸気の出るものを使っていませんか。 | 18 - - | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 洗濯物が乾かない | <ul style="list-style-type: none"> ● 室温が低いとき、お部屋が広いとき、乾燥させる衣類が多いときは、乾燥時間が長くなります。 ● 「乾燥(自動)」のときは、衣類の量や風の当たりかたによって、衣類が完全に乾かずに運転停止する場合があります。乾きが不十分なときは「乾燥(強)」の連続運転をおすすめします。 | - 8 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 風量が勝手に強くなる | <ul style="list-style-type: none"> ● 衣類乾燥、除湿運転の除湿運転時、次のようなときは自動的に風量が増えます。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 室温が約30℃より高くなったとき…本体内部の温度を下げるため ・ 室温が約18℃より低くなったとき…本体内部に霜が付くことを防ぐため(送風のみ) | - | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 連続で除湿運転したい 連続排水したい | <ul style="list-style-type: none"> ● 12時間以上連続で運転したいときは、オートオフ機能を解除してください。 ● 市販のホース内径15mm(外径21mmまで)を使用することで、連続排水が可能です。 | 12 13 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

衣類乾燥運転 / 除湿運転

| こんなとき | | お調べください | 参照ページ |
|-------|--|---|--------------|
| 音 | 運転開始時・運転中・停止時などに音がする | <ul style="list-style-type: none"> ● 「ジー」「ブーン」…圧縮機（コンプレッサー）の運転音です。 ● 「シュルシュル」「ゴーゴー」…冷媒（冷却液）の循環する音です。 | - |
| | 音が大きい | <ul style="list-style-type: none"> ● 室温が低いときに運転を始めると、しばらくの間、音が大きくなる場合があります。（温度条件により時間は変わります） ● 除湿機が、がたついていませんか。 床が不安定ではありませんか。 ⇒ 振動のない、安定した水平な場所で使用してください。 ● 吸込口（後ろパネル）が目詰まりしていませんか。 ⇒ お手入れしてください。 ● 吹出口や吸込口がふさがっていませんか。 ⇒ ふさいでいるものを取り除いてください。 ● 衣類乾燥（自動）運転のスタート時は、衣類を早く乾かすために、風量「強」で運転します。 音が気になる場合は、衣類乾燥（弱）で運転してください。 ● 衣類乾燥（強）運転時は、風切り音が大きく感じる場合がありますが異常ではありません。 | - 7 15 |
| | 吹出口から「チッチッチ」や「ジー、ジー、ジー」と音がする | <ul style="list-style-type: none"> ● プラズマクラスターイオンが発生するときの音で、異常ではありません。音の大きさは使用環境や運転モードにより、大きく感じたり、聞こえにくく感じる場合がありますが、効果は変わりません。プラズマクラスターイオン「切」に設定することも可能です。 | 11 |
| | 吹出口の風がおう | <ul style="list-style-type: none"> ● 長時間ご利用いただくと本体内部にニオイ、汚れなどが付着しニオイがすることがあります。 定期的にお手入れと内部乾燥をおこなってください。 ● プラズマクラスターイオン発生時に微量のオゾンが発生するため、吹出口からニオイがすることがありますが、ごくわずかであり、健康に支障はありません。 | 11 |
| 運転しない | 運転できない ボタンを受け付けない | <ul style="list-style-type: none"> ● チャイルドロックを設定していませんか。 ⇒ チャイルドロックを解除してください。 | 10 |
| | 運転が停止する | <ul style="list-style-type: none"> ● 電源プラグがはずれていませんか。 ⇒ 電源プラグをコンセントに差し込んでください。 ● 停電ではありませんか。 ⇒ 停電の復帰を待ってください。 | - |
| 表示 |  点滅 | <ul style="list-style-type: none"> ● 排水タンクが正しく入っていますか。 ⇒ 正しく入れてください。 ● 排水タンクが満水になっていませんか。 ⇒ 排水してください。 | 12 |
| |  点滅 | <ul style="list-style-type: none"> ● オートオフ機能がはたらき、運転が停止しました。 ⇒ 運転 / 停止ボタンを押してランプの点滅を消し、再度運転してください。連続で使用する場合は、オートオフ機能を解除してください。 | 12 |
| |   点滅 | <ul style="list-style-type: none"> ● 排水タンクが満水になってオートオフ機能がはたらき、運転が停止しました。 ⇒ 排水タンクの水を捨て、運転 / 停止ボタンを押して、ランプの点滅を消し、再度運転してください。 | 12 |
| |  点滅 | <ul style="list-style-type: none"> ● 衣類乾燥（自動）運転が終了しました。 ⇒ 運転 / 停止ボタンを押してランプの点滅を消してください。 | 8 |
| | 他のランプが点滅 | <ul style="list-style-type: none"> ● 故障です。 ⇒ お買いあげの販売店、または「お客様ご相談窓口」へご相談ください。 | 19 |
| その他 | 海外でも使用したい | <ul style="list-style-type: none"> ● 国内専用の製品です。 | - |
| | 本体が転倒してしまったとき （除湿・衣類乾燥運転中、または排水タンクに水が入った状態） | <ul style="list-style-type: none"> ● 排水タンクに水が入った状態で本体を倒してしまったときは、電源プラグを抜いて、お買いあげの販売店、または「お客様ご相談窓口」へご相談ください。 | 19 |

仕様

| | | | | |
|----------------------------------|-------------------------------|-------------------------|-------------------------|------|
| 電源 | 100V 50/60Hz 共用 | | | |
| 電源周波数 | 50Hz の場合 | | 60Hz の場合 | |
| 定格除湿能力 ^{※1} | 6.3L/日 | | 7.1L/日 | |
| 消費電力 | 衣類乾燥(強) | 室温 30℃ / 湿度 60% | 215W | 220W |
| | 衣類乾燥(強) | 室温 27℃ / 湿度 60% | 205W | 210W |
| | 除湿(強) | 室温 27℃ / 湿度 60% | 205W | 210W |
| | 衣類消臭(強) | | 18W | 21W |
| 待機時消費電力 | 約 0.3W | | 約 0.3W | |
| 除湿可能面積の目安 ^{※2} | 木造住宅 | 8畳 (13m ²) | 9畳 (15m ²) | |
| | コンクリート住宅 | 16畳 (26m ²) | 18畳 (30m ²) | |
| プラズマクラスター適用床面積(目安) ^{※3} | 約 8畳 (約 13m ²) | | | |
| 冷媒フロン類 | HFC-134a | | | |
| 排水タンク容量 | 約 2.5L で自動停止 | | | |
| 電源コード長さ | 約 2.2m | | | |
| 外形寸法 | 幅 303mm × 奥行 203mm × 高さ 524mm | | | |
| 質量 | 約 9.6kg | | | |

※1 室温 27℃、相対湿度 60% を維持し続けたときの 1 日あたりの除湿量です。(除湿(強)運転のとき)

※2 「日本電機工業会 (JEMA) 規格」に基づいた数値です。

※3 商品を壁際に置いて、衣類消臭(強)運転時に部屋中央(床上 1.2m)で 7,000 個/cm³ のイオンが測定できる床面積の目安です。

印刷物付属品 ●取扱説明書(保証書付) 1部

当商品は日本国内向けであり、日本語以外の説明書はありません。
This model is designed exclusively for Japan, with manuals in Japanese only.

冷媒に関するご注意



この家庭用除湿機には CO₂(温暖化ガス)108kg に相当するフロン類(HFC-134a)が封入されています。地球温暖化防止のため、修理・廃棄等に当たっては、冷媒フロン類の適切な処理が必要です。お住まいの地域の方法に従い廃棄してください。

フロン類に関するお問い合わせは、お客様ご相談窓口までお願いします。

愛情点検



長期で使用する場合は商品の点検を!

こんな症状はありませんか?

- 電源プラグ・電源コードが異常に熱い。
- 異常な音や焦げ臭いニオイがする。
- ブレーカー・ヒューズがたびたび切れる。
- コードを折り曲げると通電しなかったりする。
- ボタンを押しても運転しないときがある。
- 本体(排水タンク)から水が漏れる。
- 本体が変形している。
- 自動的に切れるはずなのに切れないときがある。
- モーターの回転が止まったり、遅かったり、不規則なときがある。
- いつもと違って温度が異常に高くなる。
- その他の異常や故障がある。

ご使用中止

故障や事故の防止のため、運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜き、必ず販売店に点検をご依頼ください。

なお、点検・修理に要する費用は販売店に、ご相談ください。

- 上記症状がなくても、お買いあげ後 5 年程度たちましたら、安全のためや能力低下を防ぐため、点検をおすすめします。点検費用については販売店にご相談ください。

保証とアフターサービス

修理を依頼されるときは

出張修理

- 1 「こんなときは？」(16～17ページ)を調べてください。
- 2 それでも異常があるときは使用をやめて、必ず電源プラグを抜いてください。
- 3 お買いあげの販売店に、次のことをお知らせください。

- 品名：衣類乾燥除湿機
- 形名：(保証書に記載の形名)
- お買いあげ日(年月日)
- 故障の状態(具体的に)
- ご住所(付近の目印も合わせてお知らせください)
- お名前
- 電話番号
- ご訪問希望日

保証期間中

- 修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書の規定に従って、修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

- 修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

- 修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

| | |
|-----|-------------------------|
| 技術料 | 故障した製品を正常に修復するための料金です |
| 部品代 | 修理に使用した部品代金です |
| 出張料 | 製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金です |

保証書(一体)

- 保証期間…お買いあげの日から1年間です。ただし、次の部品のみ3年間です。

放熱器(凝縮器)・圧縮機・毛細管・冷却器・配管

保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

補修用性能部品の保有期間

- 当社は除湿機の補修用性能部品を、製品の製造打切後、8年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・使いかた・お手入れ・お買い物などのご相談・ご依頼、および万一製品による事故が発生した場合は、お買いあげの販売店、または下記窓口にお問い合わせください。

ファクシミリ送信される場合は、製品の形名やお問い合わせ内容のご記入をお願いいたします。

※ 弊社では、フリーダイヤル・ナビダイヤルサービスをご利用のお客様に「発信者番号通知」をお願いしています。発信者番号を非通知に設定されている場合は、番号の最初に「186」をつけておかけください。

会員サービス入会で製品情報を上手に活用 [COCORO MEMBERS]

ご愛用製品を「MY家電登録」いただくと、お手入れ方法などのサポート情報が手軽にご利用いただけます。

COCORO MEMBERS
MY家電登録はこちら



<https://cocoromembers.jp.sharp/m/>

いつでも便利なWebサービス [シャープオンラインサポート]

ご質問やお困りごとは、気軽にアクセス、修理のお申し込みや進捗確認もサポート

シャープ お問い合わせ 検索

お問い合わせはこちら



https://jp.sharp/support/dehumid_con/

使いかた・お手入れなどのご相談窓口 おかけ間違いのないようご注意ください

受付時間 (年末年始を除く)

●月曜～土曜：9:00～18:00 ●日曜・祝日：9:00～17:00

固定電話からは、フリーダイヤル

0120-078-178

携帯電話からは、ナビダイヤル

0570-550-449

■フリーダイヤル・ナビダイヤルがご利用いただけない場合は…

| 電話 | FAX |
|------------------------------|--------------|
| 050-3852-5405 | 06-6792-5993 |
| 〒581-8585 大阪府八尾市北尾井町3丁目1番72号 | |

修理に関するご相談窓口 おかけ間違いのないようご注意ください

受付時間 (年末年始を除く)

●月曜～土曜：9:00～20:00 ●日曜・祝日：9:00～17:00

固定電話からは、フリーダイヤル

0120-02-4649

携帯電話からは、ナビダイヤル

0570-550-447

■フリーダイヤル・ナビダイヤルがご利用いただけない場合は…

| 電話 | FAX |
|------------------------------|--------------|
| 050-3852-5520 | 06-6792-3221 |
| 〒581-8585 大阪府八尾市北尾井町3丁目1番72号 | |

QRコードについて

QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。誘導されるサイトおよび動画の視聴は無料ですが、通信料金はおお客様のご負担になります。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

シャープ株式会社および関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただいております。個人情報は適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。

個人情報の取扱いの詳細については、<https://corporate.jp.sharp/privacy/index-j.html>をご参照ください。

●所在地・電話番号・受付時間などについては、変更になることがあります。

2K2210

お手入れ／必要なとき

衣類乾燥除湿機 保証書

出張修理

| | | | |
|----------------|-------------------|------|---------------------------------|
| 形名 | CV-S71 | 製造番号 | |
| お客様 | ふりがな お名前 様 | | |
| | ご住所 〒 - | | |
| | 電話番号 () - | | |
| 取扱販売店名・住所・電話番号 | | | |
| 保証期間 | お買いあげ日 年 月 日より | | 本体は 1 年間 ただし、密閉機械部分は 3 年間 |

- 本書は、記載内容の範囲で無料修理をさせていただくことをお約束するものです。
- 保証期間中に故障が発生した場合は、お買いあげの販売店に修理をご依頼し、本書をご提示ください。
- お買いあげの年月日、販売店名など記入もれがあると無効となります。記入のない場合は、お買いあげの販売店にお申し出ください。
- ご転居、ご贈答品などでお買いあげの販売店に修理をご依頼できない場合は、取扱説明書に記載しております「お客様ご相談窓口のご案内」をご覧ください。
- 本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書・本体注意ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合には、本書に従い無料修理いたします。ただし、離島およびこれに準ずる遠隔地へのお出張修理は、出張に要する実費をいただきます。
- 保証期間内でも、次の場合には有料修理となります。
 - (イ) 本書のご提示がない場合。
 - (ロ) 本書にお買いあげ年月日・お客様名・販売店名の記入がない場合、または字句を書き換えられた場合。
 - (ハ) 使用上の誤り、または不当な修理や改造など、取扱説明書やそれに類する書面にて弊社が禁止している事項に抵触したことで発生した故障・損傷。
 - (ニ) お買いあげ後に落とされた場合などによる故障・損傷。
 - (ホ) 火災・公害・異常電圧・定格外の使用電源（電圧、周波数）および地震・落雷・突風・風水害・塩害・ガス害（硫化ガスなど）その他天災地変など、外部に原因がある故障・損傷。
 - (ヘ) 一般家庭用以外（例えば業務用の長時間使用や車両船舶への搭載）に使用された場合の故障・損傷。
 - (ト) 寿命部品の自然消耗、摩耗、劣化などにより部品の交換が必要な場合。
 - (チ) お客様のご使用環境や維持・管理方法に起因して生じた故障および損傷の場合。（例：ホコリ、サビ、カビ、小動物の侵入・糞尿・損傷）
- 製品の保証期間内であっても、弊社が別途定める当該製品の製造打ち切り後の補修用性能部品保有期間が満了し、かつ部品が手配できない場合は修理をお引き受けできないことがあります。
- 製品の状態やその他の事項により、修理に代えて製品交換で対応する場合がありますのでご了承ください。
- 環境への配慮や修理料金低減のため、修理に際して再生部品・代替部品を使用する場合があります。また、修理後、交換した部品は弊社が任意に回収のうえ適切に処理いたします。
- 本書に基づき無料修理（製品交換を含む対応）をおこなった製品の保証期間は、最初のご購入時の保証期間が適用されます。
- お買いあげの製品が故障により使用できなかったことによる損害については補償いたしません。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
 - 3年間保証の密閉機械部分とは、次のものをいいます。
放熱器（凝縮器）・圧縮機・毛細管・冷却器・配管
- ★本保証書はお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- ★保証期間経過後の修理または補修用性能部品の保有期間につきまして、くわしくは取扱説明書をご覧ください。

修理メモ

シャープ株式会社

〒590-8522 大阪府堺市堺区匠町1番地

お問い合わせ先：お客様ご相談窓口

固定電話からはフリーダイヤル

☎0120-078-178

携帯電話からはナビダイヤル

☎0570-550-449

IP電話などでフリーダイヤルサービス、またはナビダイヤルサービスをご利用いただけない場合 050-3852-5405

お問い合わせ先

●お客様ご相談窓口（19ページ）

お問い合わせの前にもう一度
→「こんなときは？」（16,17ページ）
をご確認ください。

●除湿機サポートページ

よくあるご質問・故障診断ナビなど

https://jp.sharp/support/dehumid_con/

シャープ株式会社

本社 〒590-8522 大阪府堺市堺区匠町1番地